

Project 4X セットアップガイド P1

Project4Xのセットアップガイドとして、DavidとViktor選手がそれぞれよくある質問をFAQ形式で回答しました。ドライビングスタイル、走行場所によって異なる結果となる場合がありますが、セットアップの参考にして下さい。

DE = David Ehrbar

VW = Viktor Wilck

1.

- ・デフォルトのセットアップ、もしくは自分で見つけたセットを基準にスタートします。
- ・セットを変更する前に、基本的なポイントとして、駆動系がスムーズに動くこと、シャシーの捻じれが無いこと、ツィーク、左右舵角が均等であること、モーター、ESCが正常に動作していること、ボディ、タイヤのコンディションに問題がないことが前提となります。
- ・時間に余裕がある場合、セット変更は一か所、最大でも二カ所までを変更して確認し、前のセットに戻します。期待通りの結果が出ない場合は元に戻します。
- ・いい結果が出た場合、さらに大きくセットを変更してみます。変更が大きすぎた場合は少し前へ戻します。こういった作業により、その変更がシャシーにどう影響を与えたかが判るはずです。

Q: オーバーステアの場合

- コーナー入口で起こる場合

DE: 大きく分けて2つの方法があります。ひとつはフロントのバンプステアをステアリングアームの上にシムを追加して変更します。もしくはロールダンパーオイルをフロント硬め、リアを柔らかめにします。一般的にはロールダンパーオイルを硬くする方が、その効果は大きく現れます。

VW: ステアリングアーム上に1mmのシムを入れます。

- コーナー中盤で起こる場合

DE: 多くのセットアップ変更によりコーナー中盤でのバランスに影響をあたえます。コーナー中盤でのステアリングを変更するには、ロールスプリングを変更します。硬いロールスプリングを使用すると、コーナー中盤でのステアリングがマイルドになります。フロントのロールスプリングとして、パープルやグレイを使用することもあります。また、リアトーインを3度、3.5度にすることも可能です。ただし、コーナー入口、出口での特性まで変わってしまいます。

VW: ロールスプリングを1つ硬めに変更します。もしくはヒープスプリングを1つ柔らかめにセットします。

- コーナー出口で起こる場合

DE: この場合はまずデフをソフトにします。すでにデフがソフトな場合、フロントドゥループを増やします。(ダウンストップの数値を減らします。) もう一つはリアのステアリングブロックにシムを追加しバンプステアを変更することです。

VW: リアのヒープダンパーオイルを500番ほど硬くします。またリアのロールスプリングを1つソフトに変更します。

Q: アンダーステアの場合

DE: 基本的には先に述べたオーバーステアの場合と反対のことをします。

- コーナー入口

DE: ステアリングブロック上のシムを減らします。リアロールダンパーオイルを硬めにし、フロントロールダンパーオイルをソフトにします。

VW: ステアリングブロック上のシムを 1 ミリ減らします。

コーナー中盤

DE: フロントのロールスプリングを柔らかくし、（注：レッド、オレンジよりソフトなスプリングは使用しません。）リアロールスプリングを硬くします。リアトーインを 2 度、2.5 度くらいに減らします。

VW: フロントのロールスプリングをひとつソフトにします。

- コーナー出口

DE: デフを硬くし、フロントドゥループを減らします。また、リアステアリングブロック上のシムを減らします。

VW: フロントドゥループを減らします。

Q: トラクション不足の場合

- コーナー中盤

DE: 前後キャンバー角を増やす、ロールスプリングをソフトにする、特にリアのヒープダンパーオイルをハードにする。

VW: 前後ドゥループを増やす。前後ロールスプリングをひとつソフトにする。前後ロールスプリングをひとつソフトにする。

- コーナー出口

DE: デフをソフトにします。

VW: 前後ドゥループを増やします。リアヒープダンパーオイルを 500 番硬くします。

Q: トラクション不足により、ハードブレーキング時にスライドする場合

DE: フロントグリップが不足している場合はフロントヒープダンパーのスプリングとオイルを硬くします。ブレーキング時に起きる場合は、フロントヒープダンパーのスプリングかオイルをソフトにします。

VW: リアロールスプリングをひとつハードにする。

Q: ストレートでの安定性が低い場合

DE: リアトーインを増やし、フロントをトーアウトに。ハイスピード時に直進安定性が低い場合は、リアステアリングブロック上にシムを追加し、ダウンフォースを強く受けた際だけリアトー角が増えるようにします。

VW: 前後ロールダンパーオイルを 1000 番ほど硬くする。

Q: 全体的なトラクションが不足する場合

DE: ドゥループを増やし、デフをソフトにします。ヒープダンパーはハードにし、ロールスプリングはソフトにします。さらにキャンバー角を増やします。(ただし 2.5 度以下)

VW: ドゥループを増やし、前後ヒープダンパー、ロールダンパースプリングをひとつソフトにします。

Q: ハイサイドする場合

DE: タイヤ側面に瞬間接着剤を塗る、ドゥループを減らす、フロントロールスプリングをハードに、リアロールスプリングをソフトにする。ヒープダンパーオイルをソフトにする。もし縁石に乗った際に起きる場合は、ロールダンパーオイルをソフトにします。

VW: 1~2 mmドゥループを減らし、フロントロールスプリングをひとつハードにし、リアロールスプリングをひとつソフトにする。

Q: 高速コーナーでステアリングが鈍い場合

DE: 前後ドゥループを増やし、フロントロールスプリングをソフトに、リアヒープダンパースプリングをハードに。リアステアリングブロック上のシムを減らす、またはリアトー角を減らす。

VW: リアドゥループを増やします。前後ロールダンパーオイルを 1000 番ソフトにする。リアのRRSはハブ外側の穴を使用し、シムを 0.5 mm減らします。

Q: 切替しの動作が遅い場合

DE: フロントステアリングブロック上のシムを減らす。リアロールダンパーをハードに、フロントロールダンパーをソフトにする。

VW: ロールダンパーオイルを 1000 番ソフトに、前後ロールスプリングをひとつソフトにする。

Good luck with above tips. In case you have more questions then write us by email:

info@serpent.com

or put your questions on the Project 4X Group on facebook: <http://promo.serpent.com/indexfb.htm>

SPT – Serpent Performance Team

21-12-2017